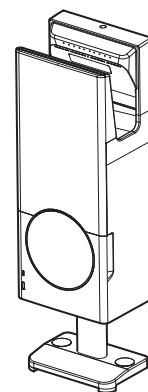


## ジェットタオル® スタンド

形名

JP-S21FS2-H



### 据付工事説明書

**販売店・工事店様用**

■この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。

据付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- 据付工事は販売店または専門の工事店様が実施してください。間違った工事は、事故の原因になります。
- 電気工事は第二種電気工事士が行ってください。
- 据付工事部品は、必ず同梱部品および指定の部品を使用してください。当社指定部品を使用しないと、事故の原因になります。
- お客様ご自身での工事は、事故の原因になります。

**このジェットタオルスタンドをご使用の場合は、ジェットタオル本体同梱の取付板は使用しません。**

このジェットタオルスタンドは「ジェットタオル JT-SB116JH2/KN2, JT-HC116JH2/KN2, JT-SB216JSH2/KSN2, JT-SB116LH/MN, JT-SB216LSH/MSN」専用のスタンドです。

JT-SB116LH/MN, JT-SB216LSH/MSNにご使用する場合はジェットタオル本体を取付板で壁に固定する場合よりも設置高さが65mm高くなります。

## 安全のために必ず守ること

●誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。



### 警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



禁止

- 以下の場所には据付けない
  - ・ プラスターボード
  - ・ 厚さ20mm未満の木製の壁
  - ・ 土壁
  - ・ 中が空洞もしくは断熱材
  - ・ 厚さ40mm未満のコンクリートの床
  - ・ 背面にガラスがある場所
 倒れてけがをするおそれがあります。



風呂・シャワー室での使用禁止

- 浴室など湿気が多い場所や結露する場所では使用しない  
感電するおそれがあります。



水かけ禁止

- 水のかかる場所には設置しない  
感電するおそれがあります。



指示に従う

- 本体とスタンドは、付属のねじで確実に固定する  
倒れてけがをするおそれがあります。
- スタンドは必ず壁面あるいは床面に同梱のねじまたはボルトを用いて固定する  
倒れてけがをするおそれがあります。
- 据付けは壁面に沿って設置する  
壁面がないとぶつかり等で製品が転倒してけがをするおそれがあります。



### 注意

誤った取り扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



禁止

- ジェットタオル（電源ケーブル）に通電した状態で据付工事をしない  
感電するおそれがあります。



指示に従う

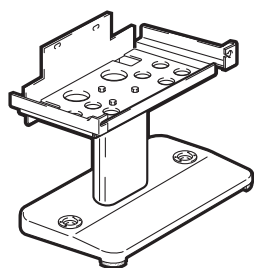
- 据付けの際は手袋を着用する  
着用しないとけがをするおそれがあります。

# 使用部品

●同梱部品はすべて使用しますので、捨てないでください。

## 本体

スタンド……1組



## 同梱部品

本体固定用ねじ（トラス2種4×16）  
（同梱部品）……4本



高さ調整用ゴム板（同梱部品）  
…2枚



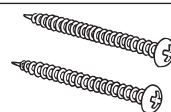
キャップ（同梱部品）  
…2個



■下表の部品は固定方法により使用するものと、しないものがあります。

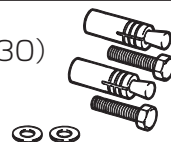
### 1 壁固定のとき

壁固定用ねじ……2本  
（トラス1種5×30）



### 2 床固定のとき

床固定用ボルト（M8×30）  
アンカー（長さ50）  
ワッシャー……各2個



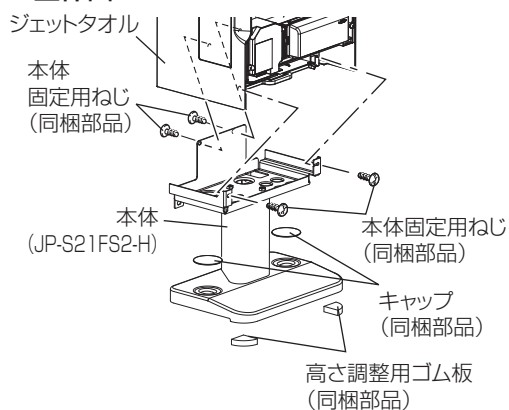
# 使用箇所

●ジェットタオルスタンドの固定方法は①壁固定、②床固定の2通りがあります。状況に合わせて方法を選択して確実に固定してください。

## お願い

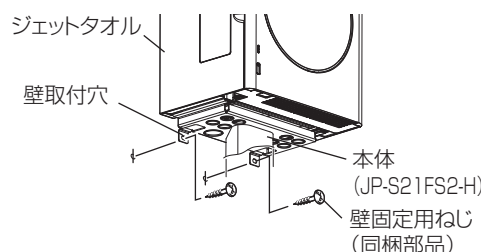
- 床固定の場合は床面におうとつがなく水平なことを確認してください。
- 背面にガラスがある場合は設置しないでください。
- スタンドを床固定する場合、ジェットタオルを壁面に沿って設置する様にしてください。（据付方法の4-②床固定方法を参照してください）

### <全体図>



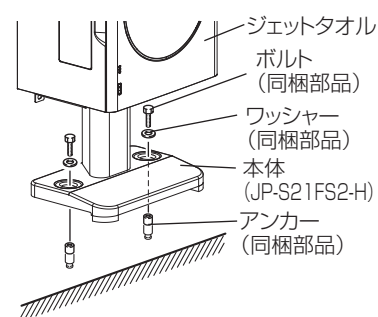
### ■壁固定

同梱部品の壁固定ねじで壁に固定します。



### ■床固定

同梱部品のアンカーを床面に打ち込み、ボルトで固定します。



# 据付場所の選定

## 警告



禁止

- 以下の場所には据付けない
    - ・ プラスターボード
    - ・ 厚さ20mm未満の木製の壁
    - ・ 土壁
    - ・ 中が空洞もしくは断熱材
    - ・ 厚さ40mm未満のコンクリートの床
    - ・ 背面にガラスがある場所
- 倒れてけがをするおそれがあります。

### ■固定する壁、床の条件

- 20mm以上のコンクリートの壁
- 厚さ20mm以上の木製の壁、またはねじ固定部に20mm以上の支柱のある木製の壁
- 表面がタイル、リノリウムでその下に20mm以上のコンクリートや木がある壁
- 厚さ40mm以上のコンクリートの床

■つぎのような場所には据付けないでください。（故障の原因になります）

- 屋外
- 0℃未満になる場所
- ほこりの多い場所
- 40℃以上になる場所
- 結露する場所
- 塩害地域
- 日光・強い光が当たる場所  
（本体の手検知センサーが誤作動するおそれがあります）
- 乗りもの（船舶・航空機を含む）
- 腐食性ガス・中性ガス・還元性ガスが存在する場所
- 食材・食器等の近く
- 厨房
- 直接水がかかる場所
- 消毒槽のある部屋、プール、浴室
- 床が常時濡れている場所
- 湿度95%以上になる場所

# 据付工事の方法

1

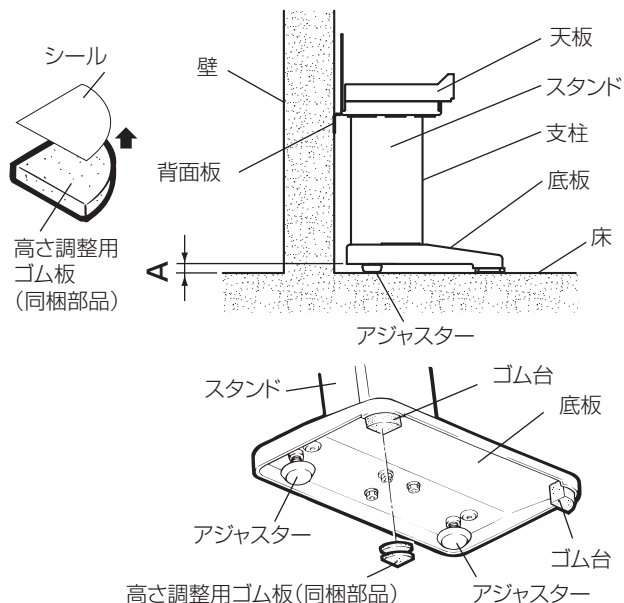
## スタンドの水平調節

1. アジャスターの高さAが10mmとなるように調整し、スタンドを設置場所へ移動する。
2. アジャスターを回してスタンド天板の背面が壁面と平行で、がたつきのないように調整する。

- このときスタンドを正面からみて左右に傾いている場合は、同梱の高さ調整用ゴム板のシールをはがしてゴム台に貼り付けてから再度アジャスターを調整してください。

### お願い

- アジャスターの高さAは13mm以下としてください。(倒れてけがをするおそれがあります)



2

## ジェットタオルとスタンドの固定

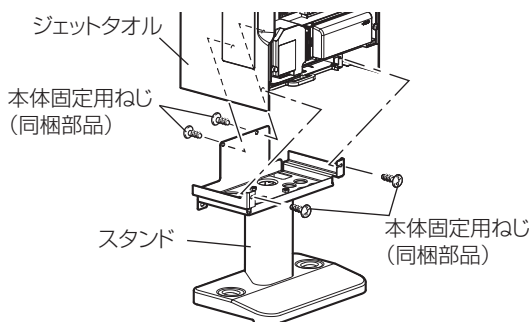
1. ジェットタオルのドレンタンクを抜く。  
JT-SB116LH/MN、JT-SB216LSH/MSN  
の場合はメンテナンスパネルをはずしてからドレンタンクを抜きます。
2. ジェットタオルをスタンドの上のせる。
3. 同梱の本体固定用ねじ4本でジェットタオルを固定する。

### お願い

- 本体固定用ねじは強く締めすぎますと、本体のねじ穴を破損するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。(適切トルク：約0.78N・m)

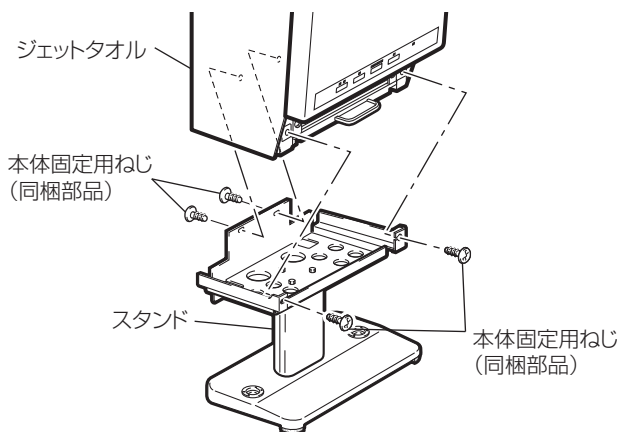
### ■ジェットタオル本体

(JT-SB116LH/MN、JT-SB216LSH/MSN)



### ■ジェットタオル本体

(JT-SB116JH2/KN2, JT-HC116JH2/KN2, JT-SB216JSH2/KSN2)



3

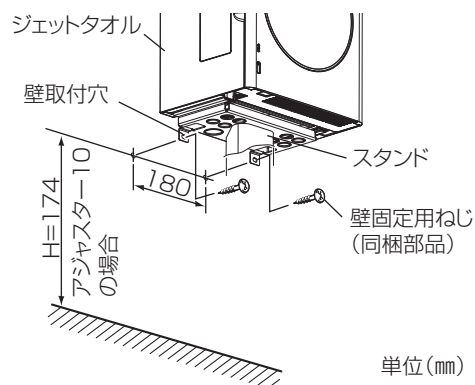
## 1 壁固定方法

### スタンドの固定

1. 同梱の壁固定用ねじ2本でスタンドの壁取付穴(2か所)を使用して壁に固定する。
  - アジャスターの調整具合により高さ寸法Hは変化しますので必ず固定する前に確認してください。

### お願い

- コンクリート壁に固定する場合は適切な長さの市販の金属製プラグ(カールプラグなど)を使用してください。



# 据付方法 つづき

3

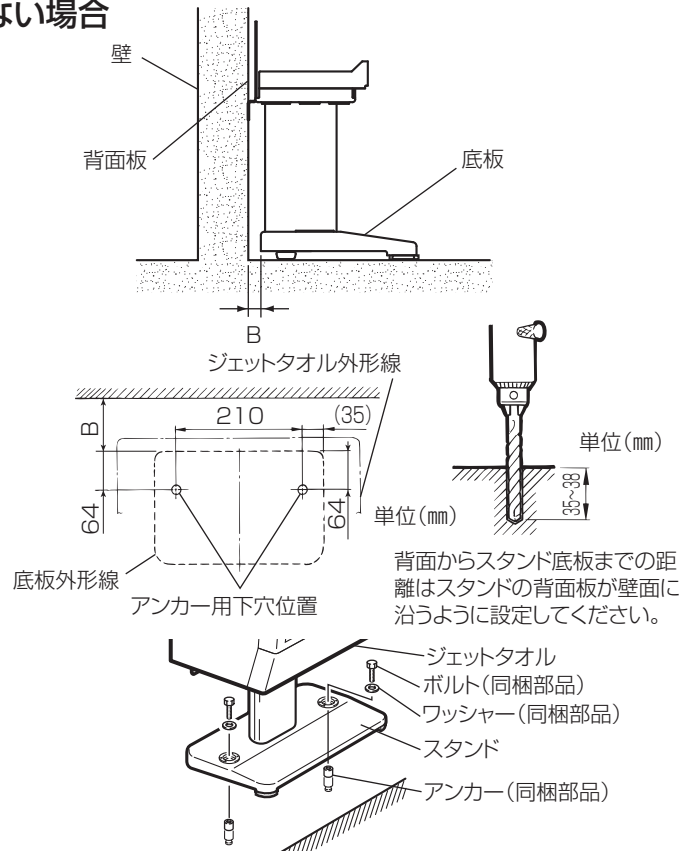
## ② 床固定方法 ……壁固定ができない場合

1. 本体設置位置に合わせて床固定位置を決め、その位置にφ12.5mm、有効深さ35～38mmの下穴をあける。  
同梱のアンカーを確実に打ち込む。  
●アンカー埋込位置が不適切の場合ジェットタオル背面と壁面とが平行になりません。

### お願い

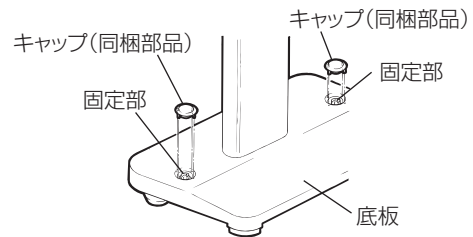
- 床面にあけるアンカー用下穴の深さは必ず所定の深さとしてください。  
(確実な固定ができず、倒れてけがをするおそれがあります)

2. ジェットタオルおよびスタンドを設置位置に移動し、同梱の床固定用ボルト・ワッシャーで確実に固定する。  
●強く締めすぎますと底板が変形するおそれがありますので、過剰に締めすぎないように注意してください。  
(適切トルク：約13.2N・m)



4

1. 底板の固定部（2か所）に同梱のキャップをはめ込む。



# 据付工事後の確認

- お客様立会いで傾きやがたつきがないか、確認してください。
- 下表に従いもう一度点検し、不具合があった場合は必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全が確保できません)

| 項目      | 確認内容  | チェック |
|---------|---|------|
| 1 配線工事  | ジェットタオル本体の据付工事説明書に従い、工事されていますか？<br>(火災の原因になります)       |      |
| 2 本体の固定 | ジェットタオル本体は十分強度のあるところに確実に固定されていますか？<br>(けがや故障の原因になります) |      |
| 3 同梱部品  | 同梱部品は据付仕様ごとに適切に使用されていますか？                             |      |

- JT-SB116JH2/KN2形、JT-SB216JSH2/KSN2形で「満水お知らせランプ」を使用する場合は、スタンドを据付けた後、再度、「満水検知ランプ設定」を行ってください。  
(「満水検知ランプ設定」は、JT-SB116JH2/KN2形、JT-SB216JSH2/KSN2形の取扱説明書を参照してください)

# お客様への説明

- 別冊の取扱説明書およびジェットタオルの取扱説明書に従って、正しい使いかたをご説明ください。  
とくに「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この据付工事説明書は、引っ越しなどで製品を移動する際に必要となりますので、据付け後お客様にお渡しください。  
なお同梱の取扱説明書および保証書も必ずお客様にお渡しください。
- 物件などで使用者が不在の場合は、発注者（オーナー、ゼネコン）や管理人などに説明してください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。